

【中期日程・公共，政治経済】

問題1

問1 1 永久 2 不断の努力 3 公共の福祉 4 信条 5 表現の自由  
6 両性の合意 7 無償 8 団体交渉

問2 4

問3 3

問4 先住民族

問5 2

問6 2

問7 4

問8 プライバシーの権利は、私生活をみだりに公開されない権利として、『宴のあと』事件の裁判を通じて初めて認められた。こんにちでは、自己情報を積極的にコントロールする権利を含むと考えられ、それに対応するために行政機関等に個人情報の適正な取り扱いを義務付ける個人情報保護法が制定されている。また、近年、インターネット上では個人情報が半永久的に残ることから、本人の申し出などにより情報を削除する忘れられる権利も主張されている。

問題2

問1 1 自由権 2 社会権 3 最低限度 4 朝日 5 救貧法 6 ビスマルク

問2 国家の任務は国防や治安維持など必要最小限度のものに限られるとする考え方

問3 ワイマール憲法

問4 プログラム規定説

問5 ローゼベルト

問6 公的扶助

問題3

問1 1 リカード 2 リスト 3 サービス 4 第一次所得

5 第二次所得 6 直接 7 証券 8 外貨準備

問2 各国がそれぞれ相対的に生産性の高い分野の商品に生産を限定して、その商品を輸出し、生産性の低い分野の商品を輸入することにより、世界全体の生産量は増大し、各国とも豊かになるという考え方。

問3 1

問4 双子